No.２８７９

日光の春を告げるアカヤシオ
細尾峠～明智平

実施日　２０１８年5月6日（日）
天　候　晴れ
リーダー　伊藤　久雄
参加者　服部美千代、涌井良明、山崎冨美恵、石附智江、伊藤久雄、徳山敬子、佐藤聡美　計7名
費　用　🚃2,720円(東武浅草起算)
🚕1,960円　計４，６８０円
タイム　東武日光駅(🚕9:50)細尾峠(11:20)篭石(11:45)茶ノ木平分岐(11:55)観瀑台(~12:30昼食)鉄塔(13:00)展望台駅(13:30)鉄塔(14:40)🚌ターミナル

東武日光駅からジャンボタクシーで細尾峠に向かう。ここ数日は雨が降ったり風が強く花が残っているか心配でしたが今日は晴れてホッとする。車窓からヤマツツジがちらほら見え始めた頃運転手さんが昨日は暴風雨でしたと言ったのを聞いた時は花が散っていたらどうしようかと不安が募る。

４０分程で細尾峠に到着しすぐ脇の登山道から歩き始める。暫く背の低いクマザサの生い茂る緩やかな山道を歩いて行くとゴヨウツツジやミツバツツジがちらほらと見え始める。登につれてまだ蕾やツ咲き始め満開のゴヨウツツジ、ミツバツツジが次々と現れ新緑に映え目を楽しませてくれる。

１００m程緩やかに登って行くと急登が始まり鳥無口になる。聞えずりをのきさながら登って行き汗が出始めた頃大きな岩の篭石に着く。以前はこの岩の上にお地蔵さんが数体有ったらしいが今は一体しかない。ようやくお

目当てのアカヤシオが現れたのでこの先咲いているか分らないので撮影会となる。

クマザサの丈が深くなる中やや急な坂をゴヨウツツジやミツバツツジに混じって最盛期は過ぎたがピンク色のアカヤシオがだんだん増えてきた。嬉しい。２０分程で「茶ノ木平、明智平」分岐に着く。

それを右に行き少し下ったところに「観瀑台」と言う見晴らしのいい場所に着く。

眼前に男体山、西方に中禅寺湖、北北東に女峰山、赤薙山、後ろと眼下にアカヤシオ絶景のロケーションの中、昼食にする。食が進む。暫くゆっくりした後３０分程急な坂を下っていくと展望台駅に着く。此処からの景色も素晴らしく華厳の滝、白雲滝、華厳渓谷、男体山が見られる。記念写真を撮って元来道を引き返すがあの急坂を上り返すのかーとブルで降りたくなる誘惑にかられる。

鉄塔まで登り返し中禅寺湖方面へと下っていく。此処はアカヤシオはもう殆んど散ってしまい下がピンクの絨毯になっている。変わって咲き始めや蕾のミツバツツジが多くなってきた。花を眺めながらジグザクと下って行くと急に平らな所に出て目の前に道路が現れる。

中禅寺湖に向かって道路を暫く歩いていると幸運にも予約していたタクシーに出会いすぐ乗せてもらい東武日光駅の傍の「ニッコウステーションホテルクラシック」で汗を流し帰路に着いた。

何時もリンゴ、オレンジ、お新香等の沢山の差し入れご馳走様でした。

頑張って咲いていてくれた花や楽しいひと時を一緒に過ごせた仲間に感謝です。お疲れさまでした。

（記＆写真・伊藤　久雄）
（写真提供・涌井　良明）